

リチウムイオンバッテリー／専用充電器

1 本製品の使用目的

本製品は、工業用ビデオスコープ IPLEX LX/LT/MX IIシリーズと組み合わせて使用する充電式のリチウムイオンバッテリーと、リチウムイオンバッテリーの専用充電器です。この使用目的以外に使用しないでください。

2 取扱説明書について

本取扱説明書には、本製品を安全かつ効果的に使用するうえで必要不可欠な情報が盛り込まれています。使用に先立ち、必ず本取扱説明書及び IPLEX LX/LT/MX II の取扱説明書を熟読し、その内容を十分に理解し、その指示に従って使用してください。本取扱説明書及び同時に使用する機器の取扱説明書はすぐに読める場所に保管してください。本取扱説明書の内容について不明な点がある場合には、お買い上げになった販売店または当社支店、営業所にお問い合わせください。

3 組み合わせ可能な機器

リチウムイオンバッテリーは、IPLEX LX/LT/MX IIシリーズまたは専用充電器との組み合わせで使用してください。他の機器との組み合わせで使用した場合、人体への障害、機器の破損につながるおそれがあり、また機能の確保ができません。

4 修理、改造をしない

絶対に分解、修理及び改造をしないでください。人体への障害、機器の破損につながるおそれがあり、また機能の確保ができません。ご使用の際、異常にお気づきの場合には、直ちに使用を中止して、お買い上げになった販売店、当社支店、または営業所にご相談ください。

5 本書の警告表示

本取扱説明書の中では、以下の警告表示を使用しています。

- 危険** それを守らないと死亡、または重傷につながる切迫した危険のある事柄を示しています。
- 警告** それを守らないと死亡、または重傷につながる可能性のある事柄を示しています。
- 注意** それを守らないと中程度以下の傷害、または機器の破損につながる可能性のある事柄を示しています。
- 参考** 使用にあたっての有効な知識、情報などの内容を示しています。

6 取り扱い上及び一般的な注意事項について

次のことを守らないと、バッテリーの液漏れ、発熱、発煙、破裂や感電、やけどの原因になります。

危険

- ・ 本取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解してから、その指示に従って使用してください。
- ・ バッテリーの充電には、専用充電器を使用しないと危険です。
- ・ ガス管をアースとして絶対に使用しないでください。爆発を起こすおそれがあります。
- ・ 本製品を火のそばや、高温・炎天下などで使用しないでください。爆発・発火の危険があります。
- ・ 本製品に水などの液体をかけたり、こぼしたりしないでください。濡れたままで使用すると、感電事故を起こすおそれがあります。また、万一本製品に水などの液体が入ったら直ちに使用を中止して、お買い上げになった販売店または当社支店、営業所にご連絡ください。
- ・ 本製品を可燃性雰囲気の中で使用したり、使用中に可燃性ガスや可燃性液体を近づけることは避けてください。防爆構造になっていませんので、爆発や火災を起こすおそれがあります。
- ・ 端子をショート（短絡）させないでください。
- ・ 端子へ直接ハンダ付けしないでください。端子部安全弁の破壊やバッテリー液の飛散が生じ危険です。
- ・ バッテリーの火中への投下や、加熱をしないでください。爆発する危険があります。
- ・ バッテリーの端子を金属などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。
- ・ バッテリー液が目に入った場合は、失明の原因になります。こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・ バッテリーを電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込みなどに直接接続しないでください。
- ・ バッテリーを分解したり、改造しないでください。爆発・発火の危険があります。
- ・ バッテリーを水や海水などにつけたり、濡らさないでください。
- ・ バッテリーに針を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。爆発・発火の原因となります。
- ・ バッテリーを落としたり、投げつけたりして、強い衝撃を与えないでください。
- ・ バッテリーを着脱する際は、安定した場所で行ってください。不安定な場所ではバッテリーが落下し、爆発、発火の原因になります。

警告

- ・ 電源コードをコンセントに接続する場合は、必ずプラグを持って接続してください。プラグの端子に触れると感電するおそれがあります。
- ・ 本製品をメタルダストなどの粉塵のある環境下では使用しないでください。本製品内部の温度が上昇し、火災を起こすおそれがあります。
- ・ 電源コード及び AC アダプターの出力ケーブルには無理な曲げ、引っ張り、ねじり、つぶしなどの力を加えないでください。コードやケーブルが断線し、火災や感電事故を起こすおそれがあります。

- ・ 電源コード及び AC アダプターの出力ケーブルには、被膜が溶けるような熱いものを触れさせないでください。コードやケーブルが断線し、火災や感電事故を起こすおそれがあります。
- ・ 本製品を壁にぶつけたり、床面に落下させて、強い衝撃を与えないでください。本製品の故障や破損の原因となり、感電するおそれがあります。
- ・ IPLEX LX/LT/MX II シリーズで指定されていないバッテリーを使用しないでください。
- ・ 充電器では指定されたバッテリー以外のバッテリーを充電しないでください。
- ・ バッテリーの充電が所定時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。
- ・ バッテリーが液漏れしたり、変色、変形、異臭その他異常を見つけたときは使用しないでください。
- ・ バッテリー液が皮膚・衣服へ付着したときは、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚に障害を起こす原因になります。必要に応じて医師の手下を受けてください。
- ・ 充電中、衣類やふとんなどをかけたり、またかかりそうな状況にしないでください。

注意

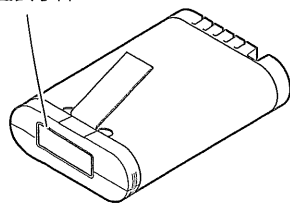
- ・ バッテリーを湿気や水濡れ、極端な高温、低温の場所に放置しないでください。
- ・ 濡れた手でバッテリーの端子に触れないでください。
- ・ バッテリーをお買い上げ後、初めてご使用になる場合、また長時間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
- ・ 長期間ご使用にならない場合は、機器からバッテリーを取り外して湿気の少ない場所で保管してください。バッテリーの液漏れ、発熱により、火災や怪我の原因になります。
- ・ 直射日光のあたる場所、炎天下の車内やストーブの前面など高温の場所で使用・放置しないでください。
- ・ 幼児の手の届く場所には置かないでください。

参考

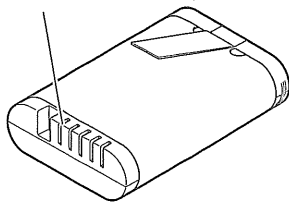
- ・ バッテリーは正しくご使用ください。誤った使い方は液漏れ、発熱、破損の原因となります。装着するときは挿入方向に注意して正しく入れてください。
- ・ バッテリーは、一般に低温になるに従って一時的に性能が低下します。低温のために性能の低下したバッテリーは、常温に戻ると回復します。
- ・ バッテリーの端子が汗や油で汚れていると、接触不良を起こす原因になります。乾いた布でよく拭いてから使用してください。
- ・ バッテリーはリサイクル対象品です。使用しなくなったバッテリーは地域の規定に従い、リサイクルをお願い致します。
- ・ 温度範囲外での使用・保存は、性能・寿命低下の原因となります。
- ・ バッテリーは消耗品です。

7 バッテリー各部の名称と機能

残量表示部



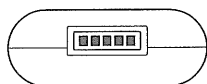
端子



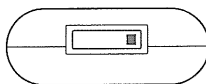
8 バッテリー残量表示

充電状態を5つのLED表示で確認することができます。

満充電の状態

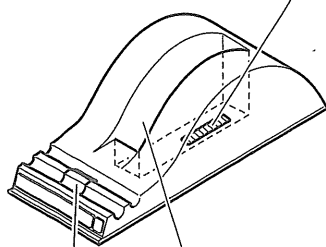


充電が必要な状態



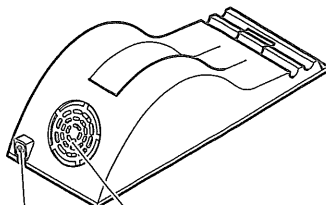
9 充電器各部の名称と機能

端子



バッテリー装着部

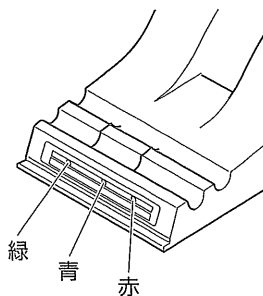
キャリブレーション
実行ボタン



ファン

ACアダプター接続端子

インジケータの表示

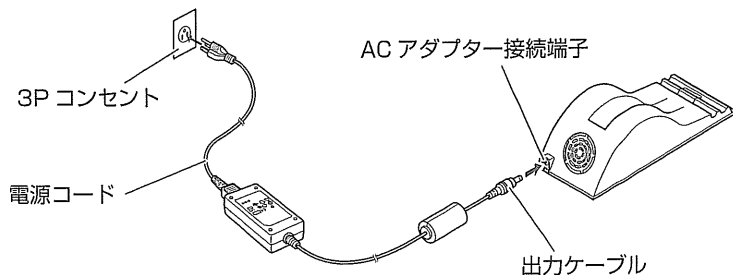


| | 点 滅 | 点 灯 |
|---|---------------|-------------|
| 緑 | 充電中 | 充電完了 |
| 青 | キャリブレーション中 | キャリブレーション終了 |
| 赤 | キャリブレーション実行要求 | エラー |

10 充電器の使用方法

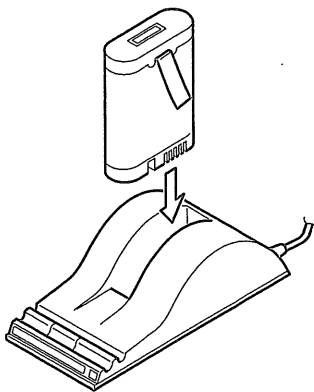
10.1 電源を準備する

ACアダプターの出カケーブルを、充電器のACアダプター接続端子に接続します。



10.2 バッテリーを装着する

バッテリーと充電器の端子の位置を合わせてから、指定のリチウムイオンバッテリーをバッテリー装着部に装着します。



参考

- ・ 充電中、充電器に内蔵されたファンが動作する場合があります。

■バッテリーを充電する

- 1.充電器にバッテリーを装着すると、充電が開始されます。
- 2.緑色のインジケーターが点滅から点灯に変わったら、充電は完了です。バッテリーを取り外してください。

参考

- ・ 充電時間の目安は、約 2.5 時間です
- ・ 充電中は、緑色のインジケーターが点滅します。
- ・ 充電終了後は、緑色のインジケーターが点灯します。

■キャリブレーションする

キャリブレーションを行うことで、バッテリー自体の残量表示の精度を高めることができます。バッテリー自体の残量表示が正確ではないと感じたときは、キャリブレーションを行ってください。

- 1.キャリブレーションを行う必要があるときのみ、キャリブレーション実行ボタンを押します。
- 2.青色のインジケーターが点滅から点灯に変わったら、キャリブレーションと充電は完了です。バッテリーを取り外してください。

参考

- ・ IPLEX LX/LT/MX II 本体の画面上のバッテリー残量表示の精度は、キャリブレーションを行っても変化しません。
- ・ バッテリー充電中に赤色のインジケーターが点滅することがありますが、バッテリーを IPLEX LX/LT/MX II に使用するうえで、必ずしもキャリブレーションを行う必要はありません。
- ・ キャリブレーションは、赤色のインジケーターが点滅していない状態でも行えます。
- ・ キャリブレーションには、約 7 ~ 11 時間かかります。バッテリーは完全に放電された後、満充電されます。
- ・ 以下のような場合は、キャリブレーションは最初からやり直しになります。
 - ・ キャリブレーション中に電源が切れた後、再度電源を入れた場合
 - ・ バッテリーが取り外された後、バッテリーを装着し直した場合
- ・ キャリブレーション中は、青色のインジケーターが点滅します。
- ・ キャリブレーション終了後は、青色のインジケーターが点灯します。

10.3 使用後の処置

注意

- ・ コードやケーブルを抜く際は、必ずプラグを持って抜いてください。コードやケーブルを持って引き抜くと、断線などの故障を起こすおそれがあります。
- 1.電源コードのプラグを、電源コンセントから引き抜きます。
 - 2.AC アダプターの出力ケーブルのプラグを、充電器の AC アダプター接続端子から引き抜きます。

11 仕様及び使用環境、保管環境

バッテリーの仕様及び使用環境、保管環境

| 項目 | 仕様 |
|------------|--|
| メーカー名 | Inspired Energy, Inc. |
| 型番 | NC2040L24 |
| 使用電池 | リチウムイオンバッテリー |
| 公称電圧 | 10.8V |
| 公称容量 | 25Wh |
| 使用温度及び相対湿度 | 充電：0℃～45℃ / 80%RH以下 保存：-20℃～60℃ / 80%RH以下 |
| 外形寸法／質量 | 58.9 (W) × 85.0 (D) × 22.3 (H) mm / 170g |

充電器の仕様および使用環境、保管環境

| 項目 | 仕様 |
|---------------|---|
| メーカー名 | Inspired Energy, Inc. |
| 型番 | CH5000C または CH5000X |
| 使用電池 | リチウムイオンバッテリー |
| ACアダプターの入出力仕様 | 入力：90～260VAC / 50～60Hz 出力：24V、2.5A DC |
| 使用温度及び相対湿度 | 0℃～50℃ / 80%RH以下 |
| 外形寸法／質量 | 92.0 (W) × 180 (D) × 58.0 (H) mm / 235g (ACアダプターを除く) |

オリンパス株式会社

〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

☎ 03(6901)4090

MM0595 02

Printed in Japan 20100506 M0100

